

文部省教員檢定豫備試験大正六年度問題

化學 (四時間)

(一) 次の語の意義を記せ。

(イ) 溶體 (ロ) 相當狀態 (ハ) 透電恒數 (ニ) 分子磁場旋光

(ホ) 分子電解傳導度

(二) 溶媒の蒸發潜熱と分子沸點上昇との關係を導き次の問題を解け。

エーテル三〇・一四瓦に沃素〇・四五五九瓦を溶解せしに沸點三五・〇度より三五・一二六度に昇れりエーテルの蒸發潜熱を一瓦につき九〇・〇カロリーとして沃素の分子量を問ふ。

(三) 水空氣及び鐵を用ゐてアムモニアを工業的に製する方法を記せ。

(三) 硼素、アルミニウム、珪素を單體及び化合物につき比較して類似の點と異なる點とを挙げよ。

(五) モリブデン及ウオルフラムの原鑛製法性狀用途を記せ。

(六) 過マンガン酸カリウムの溶液及び純粹なる蓚酸を用ひて鐵鑛中の第一鐵及第二鐵を定量する方法を詳記せよ。

(七) フーゼル油とは何か其生因及主なる成分の分離法を問ふ。

(八) 尿酸の所在製法及び合成法を記し其構造式を證せよ

理科卒業生茶話會

大正六年八月九日上京中なる卒業生等相會し櫻蔭會事務所に於て茶話會を開く出席者下の如し

岩川先生 平田先生 近藤先生 平島先生

田中たま 栗山つな 鈴木 信 尾越つる

小高つや 池田トヨ 土取 福 光 雪枝

宮崎 素 山田松苗 芳尾里能 山崎ヨネ

深瀬 熊 中野ゆき 西浦はま 古市しづ

池田かめ 岡田けい 毛利あき 中澤琴路

高橋ふじ 和知てる 黒田ちか 保井この

會費領收報告 (自大正六年六月二十日
至同年十月十日)

六拾錢 (6年分)

金上ヤイ 中城 駒 池田トヨ

壹圓貳拾錢

清水みづえ(7,8年) 齊藤ツネ(5,6年) 門田あき(5,6年)

風尾なつ(5,6年)

壹圓八拾錢

中井すゑ(8,9,10年) 高木 由(6,7,8年) 小川 淑(5,6,7年)

壹圓

庄司みどり(6年殘金40錢)

貳圓

尾形たけ(二回分) 西尾てつ(自明治四十三年
四十五年)一部

五圓四拾錢

村田千代の(大正8年迄殘金40錢)